

令和 元年度

# 11月例会

未来塾  
「街の未来をソウゾウしよう！！」

日時：11月21日(木)19時00分～21時00分

場所：岡崎商工会議所大ホール

担当委員会：創生委員会

参加者数：82名



## 【例会内容】

本例会は、「街の未来をソウゾウしよう！！」と題し、岡崎市で整備されている施設を活用して、YEGメンバーで街の未来をソウゾウ（想像+創造）することを目的としました。岡崎市の街の未来といっても幅広いことから、テーマを絞っての開催とし、現在進行中である乙川リバーフロント地区公民連携まちづくりの「QRUWA戦略」の中から、①東岡崎駅北東街区、②乙川かわまちづくり、③桜城橋・籠田公園 の3テーマを選定しました。この例会で、どうすれば YEG メンバーがビジネスチャンスに結び付けられるかの観点から準備を進めました。岡崎市役所の都市整備部に伺い、現在の状況と展望についてお話いただきました。上記のエリアでは、7月26日に籠田公園、11月2日にペDESTリアンデッキとオトリバーサイドテラスがオープン。来年3月末には、桜城橋・河川緑地・中央緑道が一部完成予定とで、ハードの部分は形が見えてきています。これからはソフト部分の、民間企業が活用する段階に入ってきており、岡崎市の担当者の方々からは、「岡崎市のために」というパブリックマインドを持った民間企業に、これらを活用して、収益を上げてもらいたい」という言葉をいただき、岡崎YEGメンバーに対する期待の高さが伝わってきました。また、各エリアの現地に足を運び、活用イメージを膨らませて例会に臨みました。

例会当日は、前後半に分けて実施し、前半部分では、施設説明と活用案についての発表、後半は、正副会長のテーブルも含み、各委員会で、それぞれの活用事例についてディスカッションを行いました。ディスカッション終了後、岡崎YEGメンバーが関わる様々なアイデアをソウゾウした成果として、それぞれの委員会で出た様々な活用事例のアイデア発表の時間としました。その内容は、外国人観光客を増やすための取り組みや飲食店ブースの開店、河川を利用したアクティビティや物産展の開催等、具体的なものもあり、岡崎 YEG のメンバーで実行できると面白いものが多数出ました。

本例会で生まれた様々なアイデアにつきましては、後日、例会にご協力いただいたお礼と報告に併せて、岡崎市都市整備部の担当者の皆様にお伝えする予定です。



## 【委員長所感】 創生委員会 松本委員長

岡崎市役所への担当部署に取材させていただくことを中心に、創生委員会メンバーとして、QRUWA 戦略等 現在進行形の岡崎市の取組みを勉強しました。YEG の事業の三本柱の”地域振興” に直接関わる例会内容であり、またディスカッション時間で相互に刺激し合うことで、面白いアイデアがでてきたと思います。テーブルごとに行った施設活用案を考えるディスカッションの時間は、メンバーそれぞれが自社事業であったり、個人的な興味であったり、得意な分野でよりよい活用案を考えるような雰囲気があり、多業種の事業所の経営者や責任者の集まる YEG ならではのディスカッションができました。

また、この場をお借りして、取材を通じて岡崎市の市政についての取材にご協力いただきました岡崎市役所の担当者の皆様にご礼申し上げます。ビジネスプランを実行することで、岡崎市の発展に寄与し、実施事業所の利益となる事業展開に繋がっていきます。